



呉まちなか公共空間デザイン会議(第1回)資料

まちなか公共空間の管理・運営 及び整備に関する基礎資料

- 1 取組の背景及び目的について
- 2 公共空間の管理・運営及び整備に関する取組事例
- 3 計画対象エリア及び施設の状況

歩く できる

「Walk」+「able」=歩きたくなる

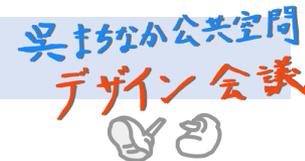
世界中の多くの都市で、都市の魅力を向上させ、まちなかのにぎわいを創出するため、道路などの公共空間を**車中心から”人中心”の空間**へと再構築し、人々が集い憩い多様な活動を繰り広げられる場へとしていく取組が進められている。



出典：ウォーカブルなまちづくり（国土交通省都市局資料）

1 取組の背景及び目的について

ウォーカブルが求められている背景



生産年齢人口の
減少・少子高齢化

働き手・働き方の
多様化

社会的な繋がり
の希薄化

対面や偶然の出会い
の価値の高まり

参考：「居心地が良く歩きたくなるまちなか」からはじまる都市の再生（都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会）

都市の役割に関する提言

都市の多様性が
イノベーションを
生み出す

(Jane Jacobs (アメリカ・作家))

都市に多様な人が集まることで、
その交流に伴うアイデアや
イノベーションが生まれ、
それがまた人を集める

(Edward Glaeser (アメリカ・経済学者))

街の主演は人

(Jan Gehl (デンマーク・建築家))

海外の事例

まちなか公共空間
デザイン会議
♡♡



タイムズスクエア（ニューヨーク）

道路空間を広場化(歩行者専用道路)

交通事故の抑制と来街者の増加に繋がり、市民・来街者等の滞留空間の創出に成功

出典：ウォークラブルなまちづくり（国土交通省都市局資料）

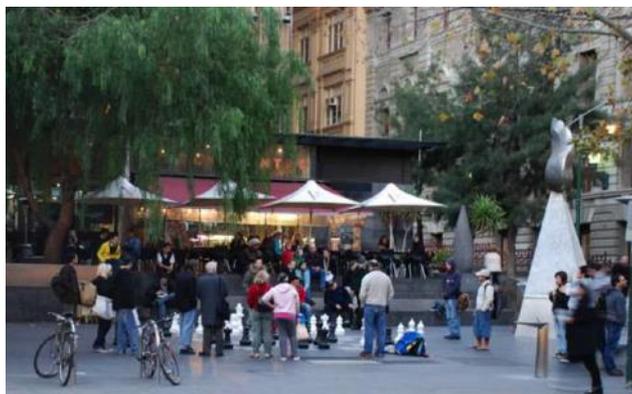
ブライアントパーク（ニューヨーク）

公園の再整備

開放性の確保，計画的な植栽の配置，イスを自由に運び利用者が座りたい場所へ座るスタイルを確立



出典：ウォークラブルなまちづくり（国土交通省都市局資料）



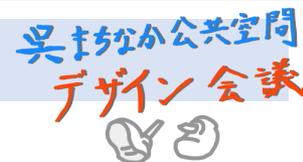
中心部道路（メルボルン）

公共空間の活用

道路などの公共空間で，巨大なチェスが置かれ，道行く人がゲームを楽しむ

出典：「居心地が良く歩きたくなるまちなか」からはじまる都市の再生（国土交通省都市局資料）

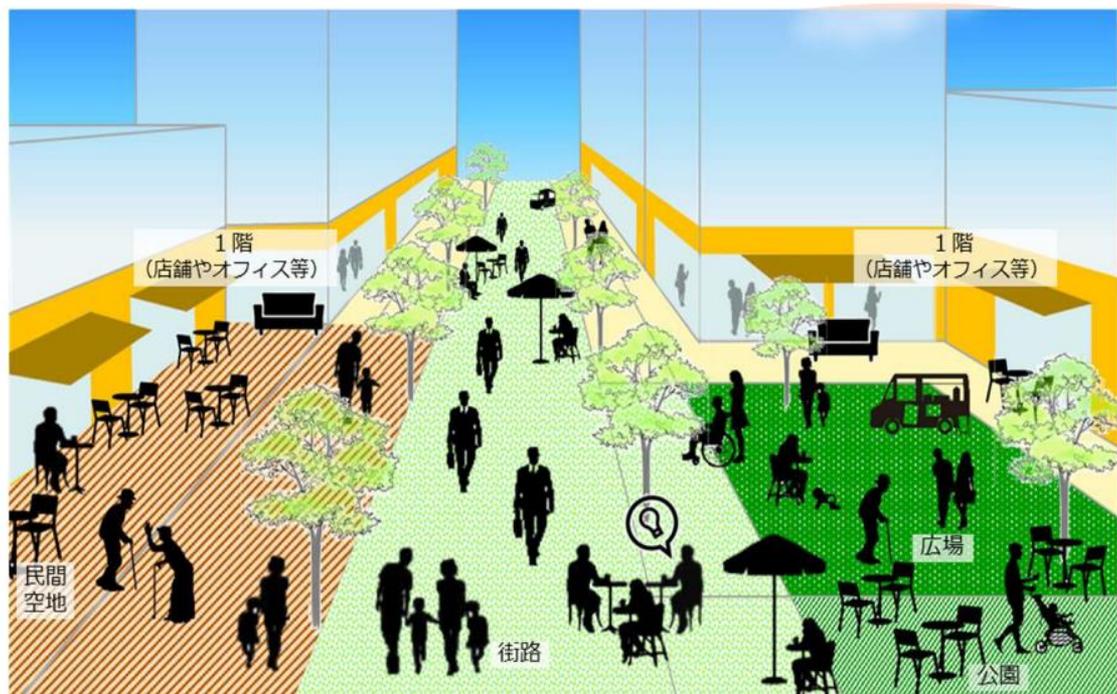
国内の取組(国土交通省の重点施策)



「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出に向けて重点的な取組を推進

まちなかにおける「ウォーカブルなパブリック空間」のイメージ

まちなかにおける歩ける範囲のエリアを対象に、街路、公園、広場等の公共空間、民間空地、沿道建物の1階部分等の**官民空間をエリア一体でリノベーション**



- W**alkable 歩きたくなる
- E**ye Level まちに開かれた1階
- D**iversity 多様な人の多様な用途、使い方
- O**pen 開かれた空間が心地よい

出典：まちなかにおける「ウォーカブルなパブリック空間」のイメージ（国土交通省）

官民連携まちづくり



行政主導から官民連携・公民連携まちづくりへ転換

＜公園＞民間事業者による売店等の整備や管理・運営制度を拡充

○Park-PFI制度(平成29年(2017年))

- ・売店などの設置・管理と周辺施設を一体に整備する民間事業者等を公募（設置管理期間：最長20年（通常は10年））
- ・民間事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元

＜道路＞交通の処理を重視 ⇒ 人が滞留し交流できる空間へ

○ほこみち制度(令和2年(2020年))

- ・道路空間ににぎわいを創出する区域を指定し、事業者を公募で選定し占用を許可
- ・呉市ではれんがどおりや中通二丁目、呉駅前（駅よこ0番地）などで制度を活用中

○道路空間を利用したイベントの実施(道路占用)

- ・堺川に架かる楓橋ウッドステージで定期的に路上ライブを実施



駅よこ0番地



中通二丁目

＜河川＞治水機能の重視 ⇒ にぎわいのある水辺空間の創出

○河川空間のオープン化(平成23年(2011年), 平成28年(2016年))

- 賑わいを創出する区域を指定し、事業者を公募で選定し占用を許可

※制度の概要は参考資料3を参照

国内の取組事例

呉市なか公共空間
デザイン会議
♡♡



東京都豊島区 南池袋公園 公園空間の活用

出典：南池袋公園案内資料（豊島区）

東京都港区 新虎通り 道路空間の活用

出典：新虎通りエリアマネジメントホームページ
（新虎通りエリアマネジメント協議会）



大阪府大阪市 尻無川 河川空間の活用

出典：MIZBERINGホームページ（記事：大正区の賑わいづくり
と、大阪舟運の拠点を目指す「タグポート大正」）



※詳細はP20～32に掲載

まちづくりの変遷

呉まちなか公共空間
デザイン会議
♡♡

明治

・

昭和

- 明治22年(1889年) 呉鎮守府開庁後、全国から人が集まり、市街化が進展
- 明治36年(1903年) 呉～広島間の鉄道開通
- 昭和18年(1943年) 人口40万人を超える世界有数の海軍工廠を擁するまちとして発展
中通や本通は、大衆娯楽が盛んなモダンな街へと変化
- 昭和20年(1945年) 呉空襲により市街地の大半を焼失
- 昭和21年(1946年) 戦災復興に係る都市計画を決定
- 昭和32年(1957年) 呉観光協会が公園内に呉動物園を開園
(昭和35年には呉市に移管され、以降徐々に縮小)
- 昭和34年(1959年) 呉駅前広場を都市計画決定し整備を推進
- 昭和49年(1974年) 昭和53年までの5箇年で公園を整備
- 昭和53年(1978年) 買い物公園「れんがどおり」完成
- 昭和56年(1981年) 呉駅前広場を再整備 (完成)



呉復興都市計画図



S35年6月頃 市街地の様子



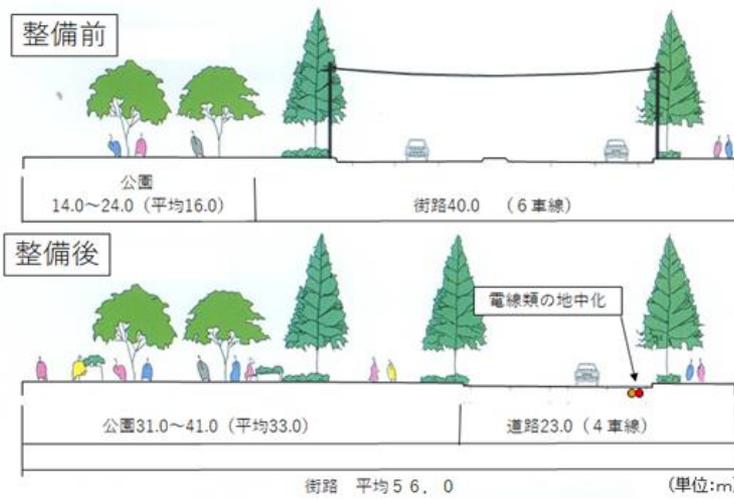
買い物公園 れんがどおり

まちづくりの変遷

呉まちなか公共空間
デザイン会議
♡♡

昭和58年(1983年) 呉市都市景観形成基本計画に基づき、れんがを基調とした都市景観形成を推進
蔵本通りを6車線から4車線へ縮小し、余剰地を中央公園として一体的に整備（～昭和63年） 出会い・集い・憩いの三つのコンセプトによりゾーニングし、8つのブロックを整備

昭和

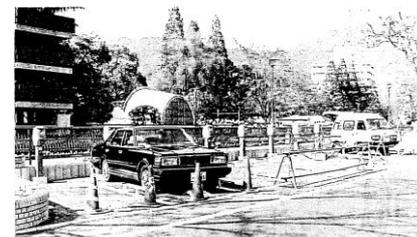


まちづくりの変遷



昭和

昭和63年(1988年) 駐車場需要に対応するため中通りパーキング（堺川沿いの駐車場）を整備（平成元年完成）



完成間近の中通りパーキング

平成11年(1999年) 交流広場として楓橋を整備

平成19年(2007年) 中央公園 8 ブロックに大型遊具を整備

平成28年(2016年) 堺川駐車場解体，中央公園 6 ブロック再整備
楓橋のデッキ板材を修繕

平成



交流広場 楓橋の整備



大型遊具の整備

近年の中央地区のまちづくり

呉まちなか公共空間
デザイン会議
①②

①呉駅周辺地域総合開発

交通まちづくりの起点となる次世代型総合交通拠点の形成に向けた取組を推進

交通ターミナル（令和5年：設計事業者選定）と複合施設（令和4年：実施事業者選定）の整備を進めるとともに、自動運転車などの次世代モビリティの導入に向けた実証実験を実施



②大和ミュージアムのリニューアル

令和6年から施設改修，展示内容の充実などを実施し，令和7年にリニューアルオープン予定



③幸町地区総合整備

歴史，文化，芸術に関する施設が集積する幸町地区の再整備を進めるため，有識者会議を設置し，地区の整備コンセプトや各施設に持たせる役割，機能等の在り方を検討（令和5年度～令和6年度）



近年の中央地区のまちづくり



④リノベーションまちづくり

遊休不動産を潜在的にまちに存在する社会資源と捉え、再編集を通じて新たな価値を創出していく取組を推進

中央地区商店街を対象地としてリノベーションスクールを4回開催し、呉リノベーションまちづくり戦略を策定予定（令和4年度～令和5年度）

Renovation - 1 | プロットヘア&ワレモコウ
「ヘアサロン×セレクトショップ」の共同空間

令和2年8月にプロットヘアが閉業し、
令和3年2月にワレモコウがオープン。
互に異なる分野で活躍していた4人が、
それぞれの強みを融合させた空間を、
市役所通りに生み出しました。



Renovation - 2 | ベトナム料理店 Ngon 

本格的なベトナム料理と
多文化共生の拠点に

ベトナム出身のチャンさんが令和4年8月に
オープン。元スナックで、モダンな雰囲気の中、
ベトナム文化も感じてもらえる内装に。



▲経験を活かした
「お試し」出店

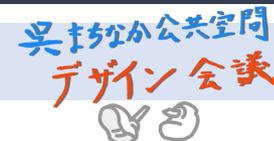


⑤呉市総合スポーツセンター(ミットヨスポーツパーク郷原)の施設の移転・再配置

陸上競技場の移転先として入船山公園多目的広場（市民広場）を候補地として検討（令和5年度～令和9年度）



近年の中央地区のまちづくり



⑥都市再生推進法人※の指定と活動(官民連携まちづくりの機運の高まり)

地域のまちづくりを担い、エリアマネジメントに取り組むまちづくり団体を市が都市再生推進法人として指定（令和4年度）

NPO法人SYL(令和4年4月指定)

あさまち, シンポジウム開催など



(一社)KURE-PERS(令和4年10月指定)

街の森のアトリエ, GREENDAY開催など



※都市再生推進法人とは、まちづくりに関する豊富な情報・ノウハウを有し、運営体制・人材等が整っている団体を、地域のまちづくりの中核的な存在として、市が指定する法人をいいます。

⑦その他(道路空間を利用したイベントの実施)

音楽活動を行う方々が、堺川に架かる楓橋ウッドステージで定期的（毎月1回）に路上ライブを実施（令和2年～）



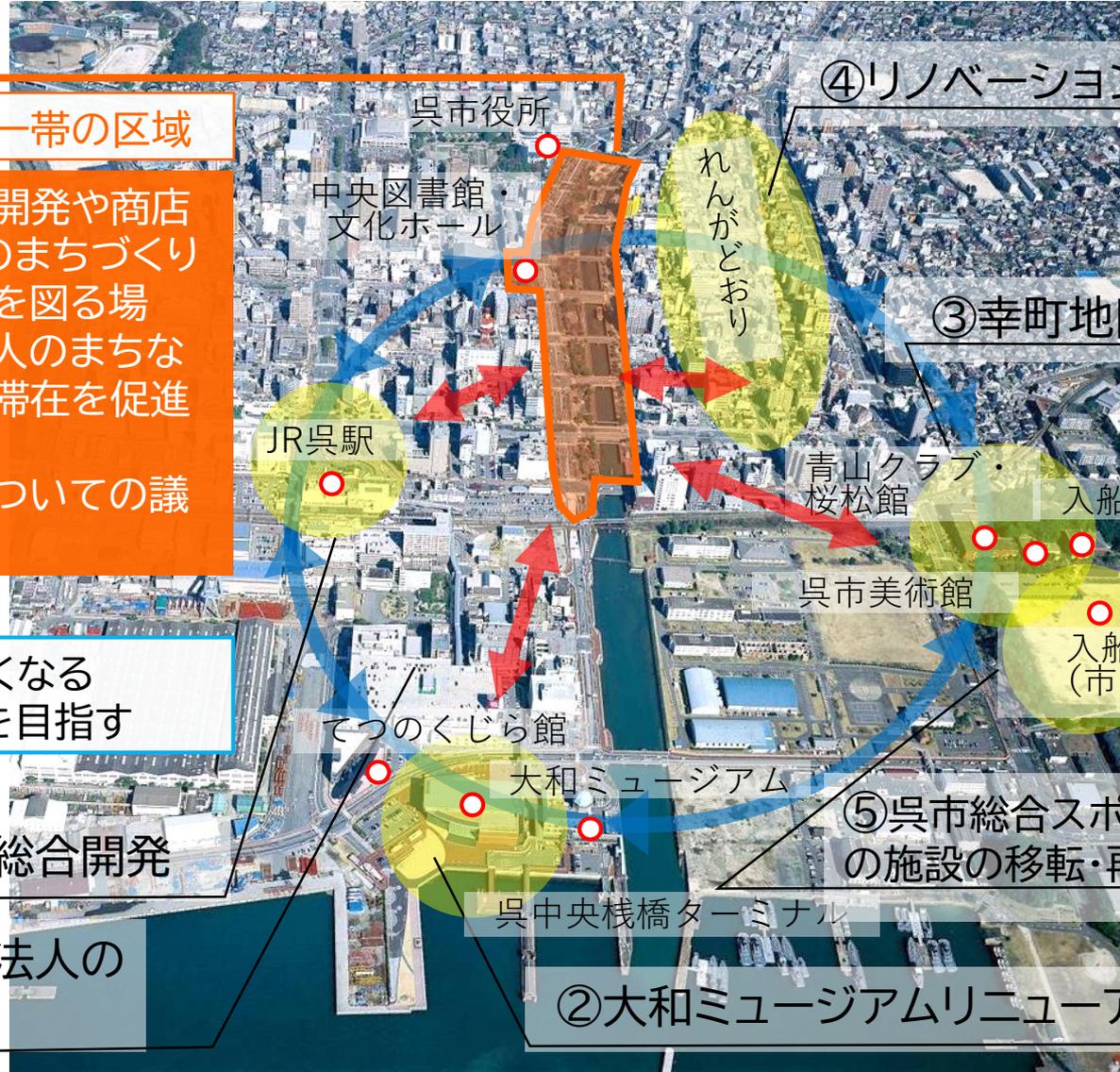
中央地区のまちづくりと計画対象エリア

計画対象エリア

蔵本通り・中央公園一帯の区域

- 呉駅周辺地域総合開発や商店街、幸町総合整備等のまちづくりを結び回遊性の向上を図る場
- 市民を始め多様な人のまちなかでの出会い・交流・滞在を促進する場
- 公共空間の活用についての議論の高まり

居心地が良く歩きたくなる
ウォーカブルな空間を目指す



④リノベーションまちづくり

③幸町地区総合整備

①呉駅周辺地域総合開発

⑤呉市総合スポーツセンターの施設の移転・再配置

⑥都市再生推進法人の指定と活動

②大和ミュージアムリニューアル

目的と位置付け



第5次呉市長期総合計画

令和12年度（2030年度）末における呉市の都市像

誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち「くれ」
～イキイキと働き、豊かに安心して暮らし、ワクワク生きる～

政策分野 6 都市基盤分野

目指すべき姿

誰もが安全・安心で快適に暮らせる
持続可能なまち

- ・コンパクトなまちづくりを推進し、歩いて暮らすことができる「まちなか」を形成
- ・様々な公共空間を使って、にぎわいを創出できる環境づくりを進めていく。

呉市都市計画マスタープラン

<都市づくりの基本理念>

参考資料 1

つながり、にぎわい、誰もが住み続けたい都市「くれ」
～人が中心、安全で持続可能な都市を目指して～

目標4 居心地が良く歩きたくなる
ウォーカブルなまちなかの形成

- ・にぎわいの創出と魅力の向上を図るため、ウォーカブルなまちなかを形成

- 主要回遊軸
- 回遊軸
- 商業エリア



呉まちなか公共空間 デザイン計画

関連計画

- ・呉駅周辺地域総合開発基本計画
- ・呉リノベーションまちづくり構想

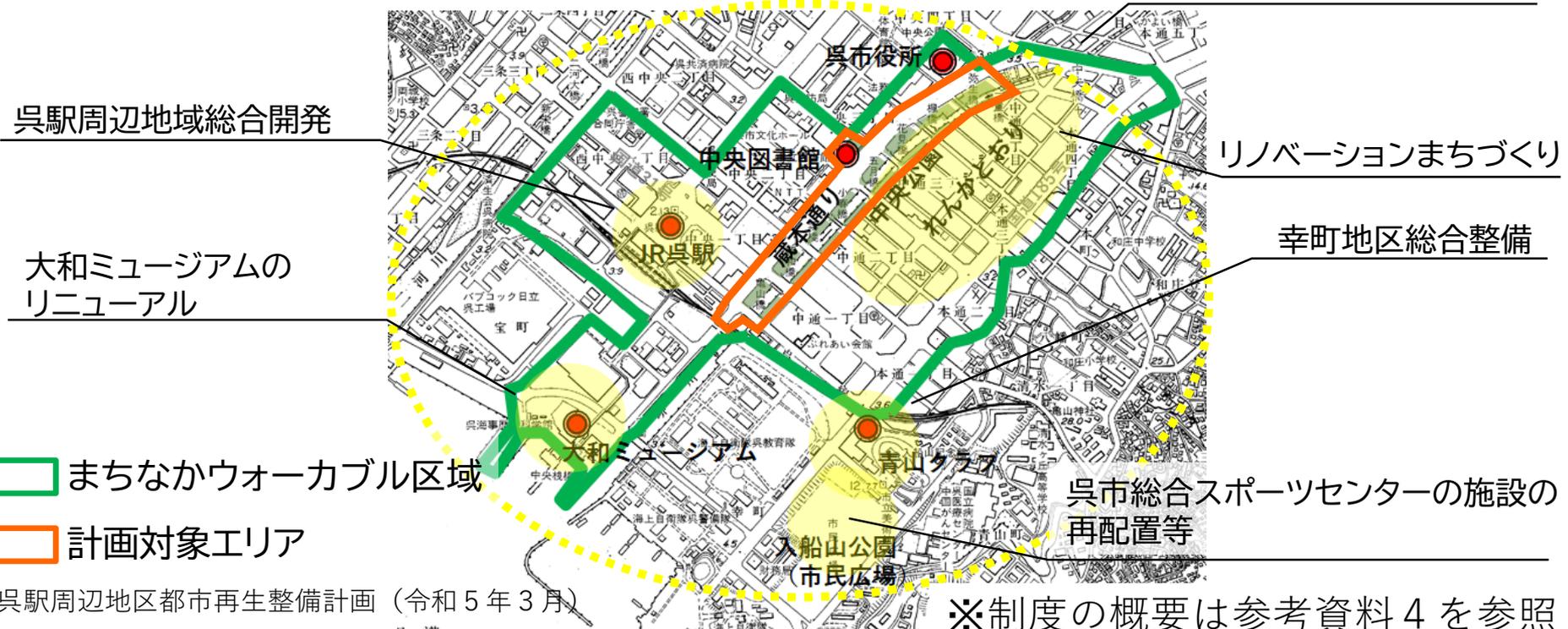
など

目的と位置付け

まちなかウォーカブル区域

- ・「居心地が良く歩きたくなる」空間づくりに向け、快適性・魅力向上を図るための整備などを重点的に行う区域
- ・区域を指定することで、区域内で認められる特例措置の活用や、ウォーカブルなまちなか形成に向けた取組に対する国の補助金の活用が可能※
- ・本市では、呉駅周辺地域総合開発を起点とした回遊の創出に向け、下図の区域を指定しており、今後必要に応じて変更していく。

都市再生推進法人の指定と活動



目的と位置付け

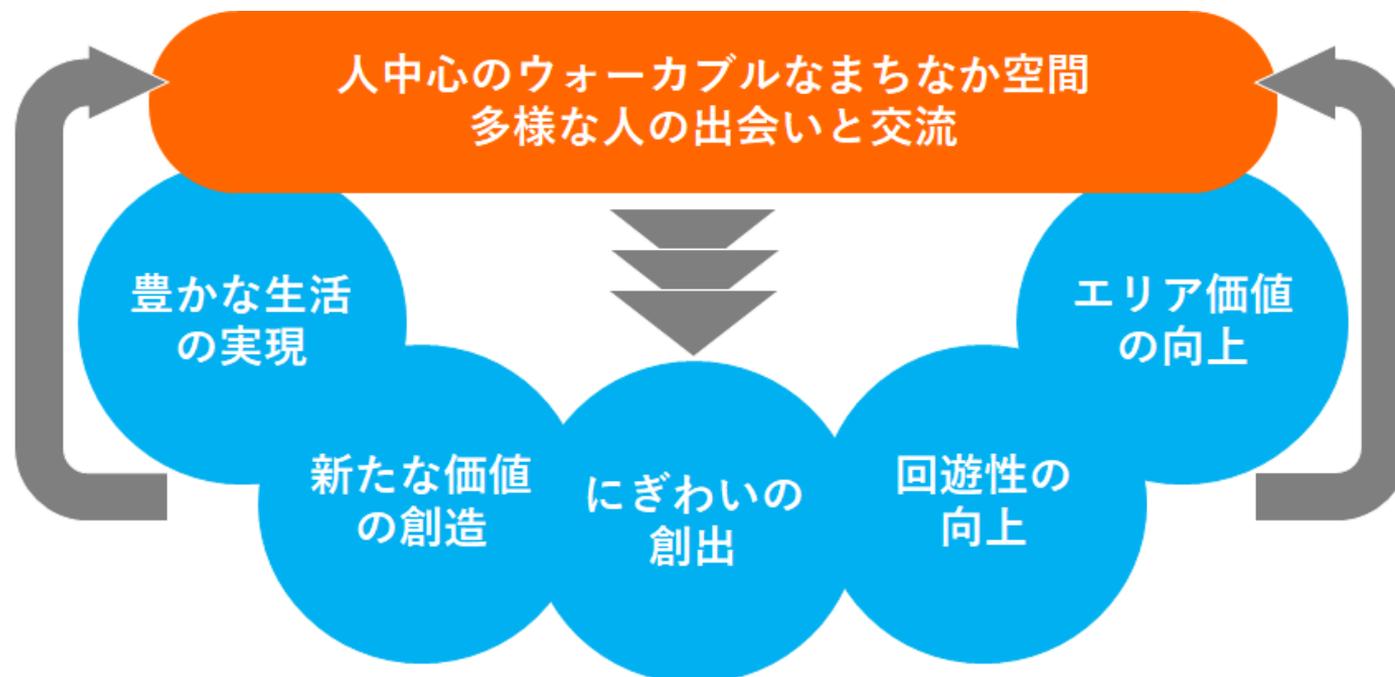
呉まちなか公共空間
デザイン会議
👏👏

人中心のウォーカブルなまちなか空間の形成によって多様な人の出会いと交流を図り、にぎわいの創出や回遊性の向上などに取り組む。

そのため、蔵本通りや中央公園一帯の公共空間の管理・運営及び整備の方向性を示し、呉市、広島県、市民及び事業者等の共通のビジョンとして「呉まちなか公共空間デザイン計画」を作成

呉まちなか公共空間デザイン計画

- ・管理・運営及び整備の方向性
- ・呉市、広島県、市民及び事業者等の共通ビジョン



目的と位置付け

呉まちなか公共空間
デザイン会議
👏👏

- ・ 未来の姿の実現のためにはどういった取組が必要か

望ましいあるべき姿
**呉まちなか公共空間
デザイン計画
(未来ビジョン)**

- 呉市，広島県，市民及び事業者等で共通する未来の姿

・ 現在の延長線上にはない理想とする未来

- 取組の基本的な考え方（方針）
- 管理・運営及び整備の方向性

個々の
取組

現在

- ・ 暫定的・試行的なことなど，個別の取組から積み上げていく

2 公共空間の管理・運営及び整備に関する取組事例

公園を活用した取組事例

飲食施設設置と芝生化による公園の再生（東京都豊島区 南池袋公園）

背景

- 「公園から街を変える」の取組を開始
- 区による一律管理の限界
- 滞在しにくい公園環境

取組

- 飲食施設の設置（民間）、芝生化（公共）
- 官民一体の運営組織の組成
- 収益を公園づくり（運営）に還元

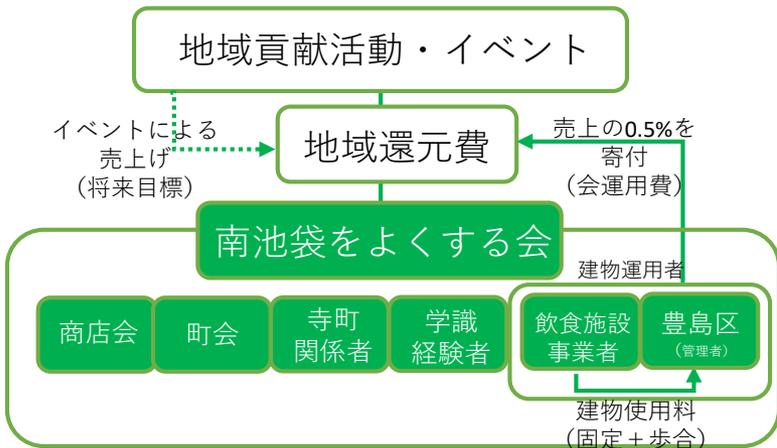


整備前は近寄りづらい公園



飲食施設の設置

運営の仕組み（南池袋をよくする会）



公園の芝生化



公園を活用した取組事例

設計・整備から管理・運営まで同一の事業者による取組 (東京都豊島区 としまみどりの防災公園 (IKE-SUNPARK))

背景

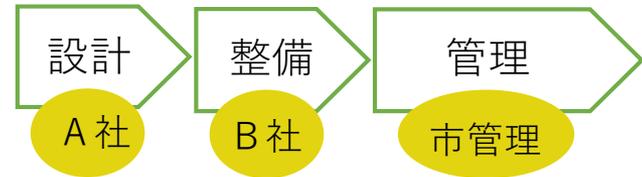
- ・「公園から街を変える」の取組を開始
- ・造幣局関係施設の跡地の利活用

取組

- ・飲食施設の設置 (民間)
- ・設計から運営までを同一事業者で実施することで運営を想定した整備を実施
- ・収益を公園づくり (運営) に還元

事業の実施体制のイメージ

一般的な流れ



設計・整備・管理・運営を一事業者が実施

設計・整備・管理・運営

A社・B社・C社による複合の事業体

飲食施設の設置



整備後の公園



起業支援用の仮設店舗



公園を活用した取組事例

民間活力により大通り公園を再生 (愛知県名古屋市 久屋大通公園)

背景

- ・にぎわいと魅力の低下
- ・公園による市街地の分断の解消



取組

- ・公園内への商業施設 (25の建物に38店舗) の整備と園路整備を一体的に実施
- ・民間事業者が公園の管理・運営を実施



整備前の公園



整備後



公園内の商業施設

Hisayaodori Park



事業手法



芝生広場

出典：名古屋市資料，Hisayaodori Park ホームページ

事業内容		実施主体	事業手法		
飲食・物販等の収益施設 (公募対象公園施設)	整備	事業者	事業者が公園施設設置許可を受けて整備	Park-PFI	
	管理運営		事業者が公園施設設置許可を受けて管理運営		
園路・広場等の公園施設 (特定公園施設)	整備		事業者が整備したものを市へ譲渡 (整備費の一部は収益還元により事業者負担)		指定管理者制度
	管理運営		事業者が指定管理者の指定を受けて管理運営		

公園を活用した取組事例



駐車場空間(福祉施設)を土地利用転換し、民間活力により公園として再生(岐阜県各務原市 学びの森)

背景

・民間団体による公園活用の機運の高まり

取組

- ・屋内遊戯施設※(有料施設) や飲食施設, トイレを設置
- ・遊具の貸し出しや公園内・施設内でのイベント等を併せて実施

イベントの様子



屋内遊戯施設 (外観)



屋内遊戯施設 (内観)



公園を活用した取組事例

公園と図書館が一体的に活用されるように再生

(佐賀県佐賀市 ころろざしの森 (佐賀城公園))

取組

・図書館と公園の境を開放的にし、広場を芝生化

整備前



図書館と公園を一体的に利用できる空間に



芝生広場の整備



さがデザイン



出典：さがデザインホームページ (佐賀県)

(参考)図書館の再生の例 飲食施設等との一体整備や利用しやすいルールづくり



SiRiUS
大和市文化創造拠点シリウス

神奈川県大和市 文化創造拠点シリウス

本ではなく人が主役の図書館。屋内広場やホール等の複合施設で、飲食施設を施設内に整備 出典：大和市ホームページ



石川県立図書館
Ishikawa Prefectural Library



石川県石川市 石川県立図書館

会話や飲食が可能な空間を整備

出典：石川県立図書館ホームページ

公園を活用した取組事例

呉市なか公共空間
デザイン会議
♡♡

既存施設のリノベーションと柔軟な運営協定によるにぎわい創出 (静岡県沼津市 泊まれる公園 inn the park (愛鷹運動公園))

背景

- ・多額の施設維持管理費
- ・時代に合った使い方への変革

取組

- ・「少年自然の家」のリノベーションや公園内の林間空間を活用したテント型宿泊施設を設置（民間）
- ・民間事業者と市の協定により優先的にイベント等で公園を使用可能となっている。
- ・事業者が別の民間事業者と協力してイベント等を開催

球体テントの宿泊施設



出典：inn the parkホームページ



施設のリノベーション

出典：沼津市ホームページ



inn
the park
公共R不動産

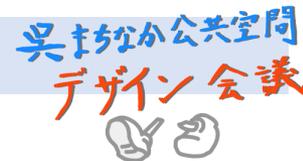


マルシェイベント

森の映画祭



出典：公共R不動産ホームページ



公園を活用した取組事例

公園をみんなが使いやすくする仕組みづくり

(愛知県安城市 マチナカプレイスメイキング制度)

背景

- ・ マチのことを知り、使うきっかけづくりが必要



取組

- ・ 通常発生する使用料は発生せず、代わりに活動で得られたデータを市に提供する制度を創設

マチナカの駅周辺で遊んでみよう！
自分たちの力で公共空間をつかってみる。

マチナカプレイスメイキング

自分たちの力で公共空間をつかってみる制度です。



制度を活用したイベント



出典：安城市ホームページ

★協創のまちづくりを
実践し、みんなに
知ってもらう。

★★まちの
つかい方を蓄積し、
まちの可能性を
把握する。

★★★まちを
つかう機会を増やし、
まちをつかう
担い手を増やす。

制度活用の流れ



公園を活用した取組事例

呉まちなか公共空間
デザイン会議
♡♡

広島県内の事例

広島市 ひろしまゲートパーク（中央公園）

取組

- ・公園内への商業施設や大屋根などの設置、民間事業者が公園の管理・運営を実施

HIROSHIMA
GATE PARK



商業施設の設置

出典：ひろしまゲートパークホームページ

福山市 中央公園

取組

- ・公園内への飲食施設や休憩施設の設置、イベント等を併せて実施



イベントの開催



飲食施設の設置



出典：福山市ホームページ（広報ふくやま2023年3月号）

道路を活用した取組事例

まちなか公共空間
デザイン会議

使うことから空間を変えていく（東京都豊島区 池袋東口グリーン大通り）

背景

- ・通勤・通学時間以外の歩行者交通量が少ない
- ・再生した公園を結び、滞在機会を増やす

取組

- ・まず社会実験として使ってみることから始め、ストリートファニチャーを常設で設置
- ・マーケットを定期的 to開催（イベント）

取組前の道路



ストリートファニチャーの設置



リビングのようにつろげるまちなかを目指したイベント



マーケットイベントの開催



IKEBUKURO
LIVING GGGG
LOOP 000000P



出典：
IKEBUKURO LIVING LOOP
ホームページ（グリーン大通りエリアマネジメント協議会）

マーケットイベントの開催



道路を活用した取組事例

並木の保全と道路空間の再編を目指した取組 (宮城県仙台市 定禅寺通り)

背景

- ・ 美しいケヤキ並木
- ・ 居住人口が増加
- ・ 消費を促す機能がなく、滞在者が少ない

取組

- ・ ケヤキ並木の下で、多様な活動が展開される道路空間を目指した社会実験を実施
- ・ 将来的には道路の車線を減じることで歩道を拡幅する構想
- ・ まちづくりの方針を決定する組織と取組を実施する組織での運営を目指す。

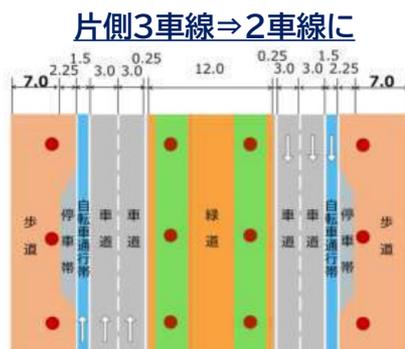
ケヤキ並木の緑道におけるイベント



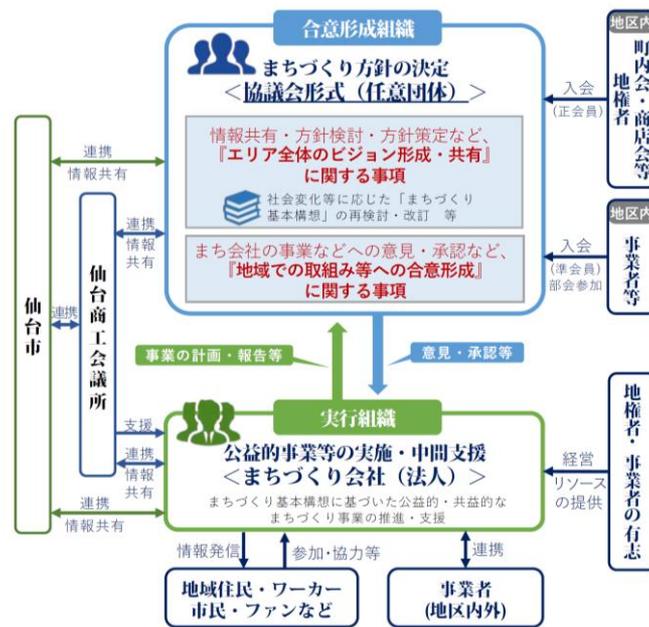
歩道空間に食事施設等を設置



2030年を目標とした道路空間の再編



推進体制のイメージ



道路を活用した取組事例



道路空間に商業施設（建築物）を設置しエリアマネジメントの取組を推進（東京都港区 新虎通り）

道路内に建築物を設置



取組

- ・ 社会実験等を通じ、オープンカフェや商業施設（建築物）を道路空間に設置（ほこみち制度）
- ・ 収益をエリア内のイベント実施や清掃等に還元
- ・ エリア内でイベント等の具体的な活動を実施する一般社団法人を新たに設立

活動の方針や方向性を決定

（土地所有者、建物所有者、借地権者、借家権者等）

新虎通りエリアマネジメント協議会



- ・ イベント開催
- ・ 協議会・法人運営
- ・ 広告
- ・ 広報ブランディング
- ・ 道路維持管理
- ・ 道路の利活用
- ・ その他

一般社団法人新虎通りエリアマネジメント

具体的な活動を実施

（協議会会員でエリア内で土地又は建物を所有する者）



各関係機関

（行政・広告主・出店者・各種申請者等）



shinjuku avenue



出典：新虎通りエリアマネジメントホームページ
（新虎通りエリアマネジメント協議会）

道路を活用した取組事例

呉まちなか公共空間
デザイン会議
♡♡

県内や地方都市での取組

広島県広島市 相生通り

取組

- ・ 歩行者が歩いて楽しい空間を道路空間に実験的に創出

#カミハチキテル
HEART OF HIROSHIMA



滞在環境を再現した社会実験



出典：カミハチキテルホームページ

静岡県沼津市 仲見世商店街など

取組

- ・ にぎわいあふれるまちなかの日常風景の創出に向け実験的に道路空間を活用（商業利用等）
- ・ 将来的には道路の車線を減じ、歩道を拡幅する構想を掲げている。



滞在環境を再現した社会実験



OPEN/
NUMAZU



出典：沼津市ホームページ

河川空間を活用した取組事例



にぎわい創出に向け水辺空間に民間活力を導入

取組

・水辺の遊歩道等の空間整備と飲食施設等の設置・運営

(大阪府大阪市 尻無川)

河川空間への商業施設の設置



出典：MIZBERINGホームページ（記事：大正区の賑わいづくりと、大阪舟運の拠点を目指す「タグポート大正」）

水上レストラン



MIZBERING

(広島県広島市 京橋川)



▲整備前 整備後▶



出典：かわまちづくりホームページ（国土交通省）



水面を活用したイベント

(大阪府大阪市 堂島川)

取組

・イベントにおける利用
(アート作品の展示)



出典：中之島ウエスト・エリア
プロモーションホームページ



3 計画対象エリア及び施設の状況

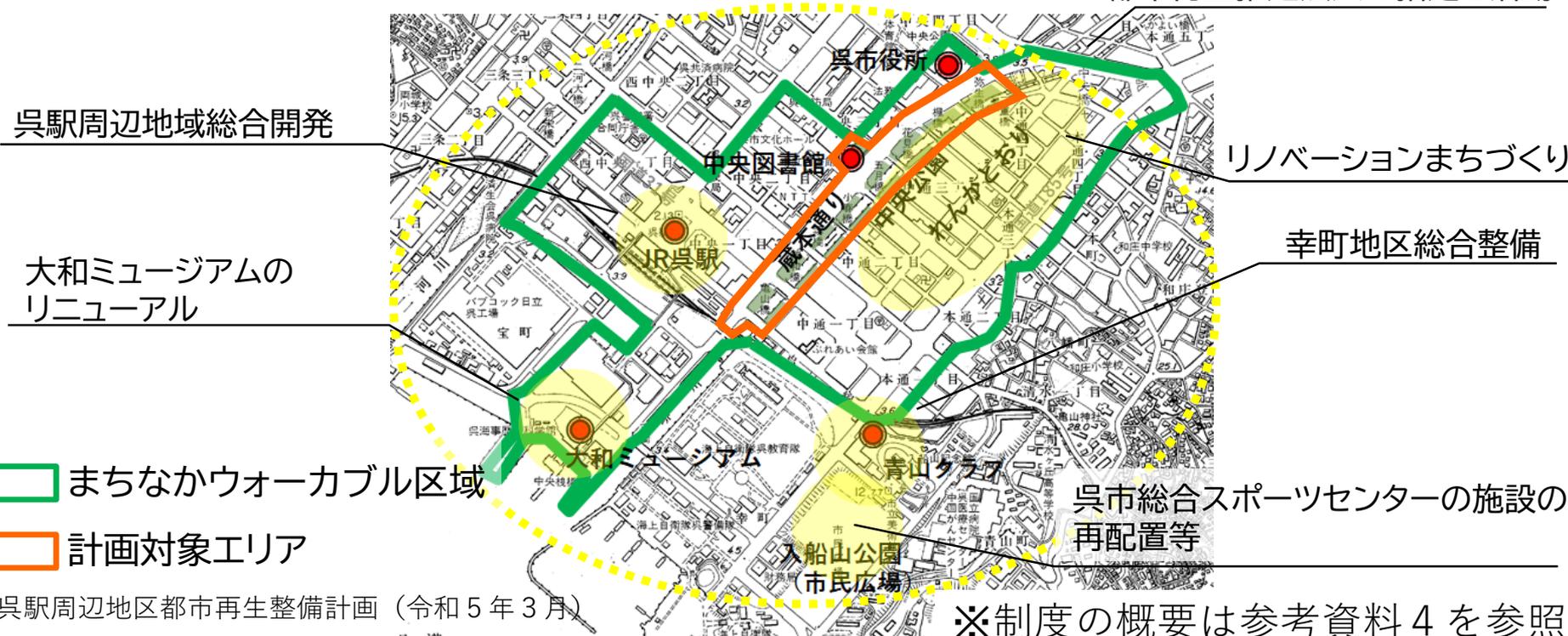


計画対象エリア等の状況

まちなかウォーカブル区域（再掲）

- ・「居心地が良く歩きたくなる」空間づくりに向け、快適性・魅力向上を図るための整備などを重点的に行う区域
- ・区域を指定することで、区域内で認められる特例措置の活用や、ウォーカブルなまちなか形成に向けた取組に対する国の補助金の活用が可能※
- ・本市では、呉駅周辺地域総合開発を起点とした回遊の創出に向け、下図の区域を指定しており、今後必要に応じて変更していく。

都市再生推進法人の指定と活動



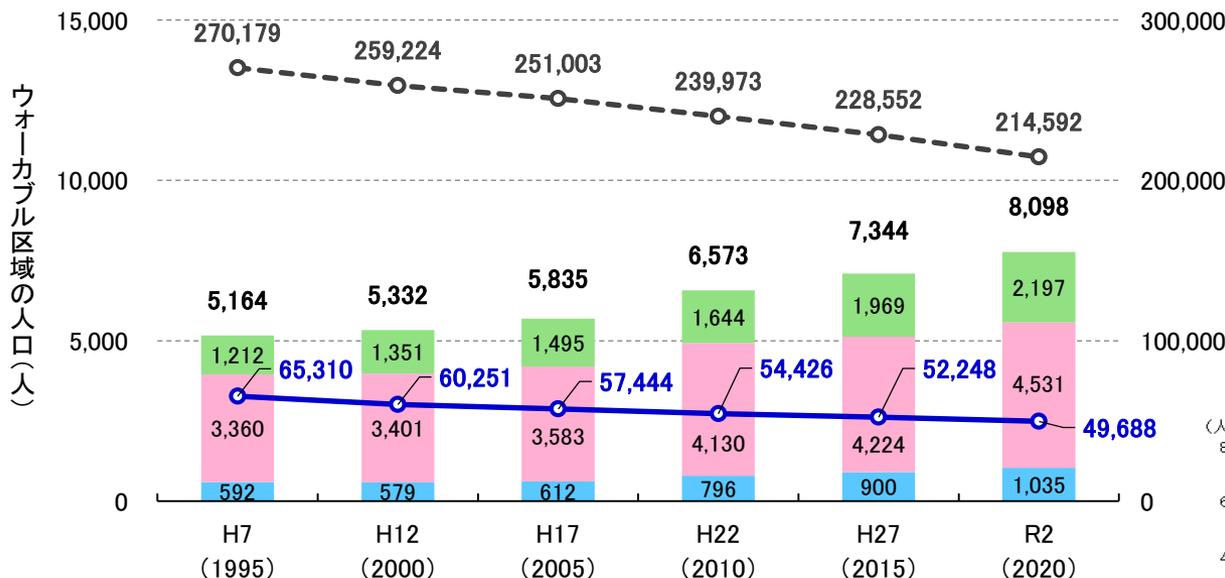


計画対象エリア等の状況

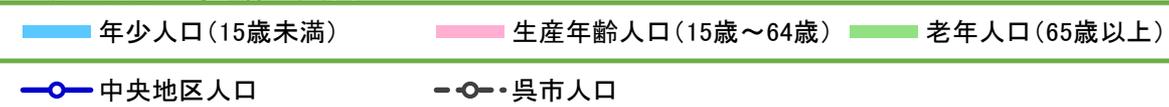
人口

- 呉市及び中央地区の人口は減少傾向
- まちなかウォークアブル区域では、人口及び人口密度ともに増加傾向

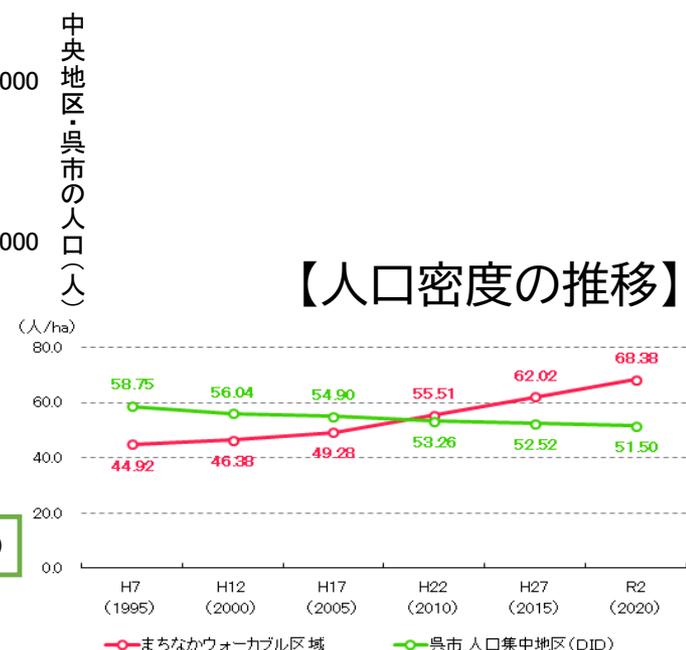
【人口の推移】



ウォークアブル区域の人口



【人口密度の推移】



出典：国勢調査（総務省）

出典：国勢調査（総務省）

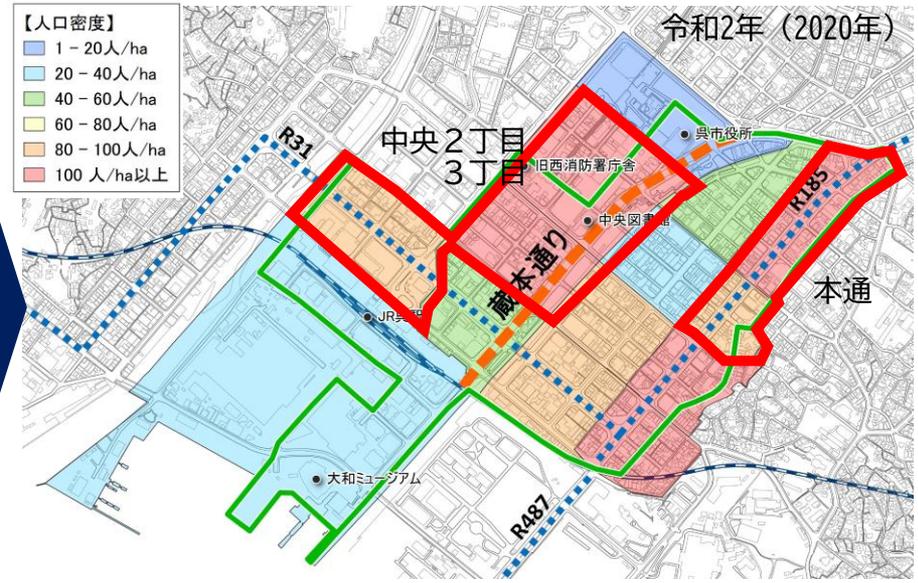
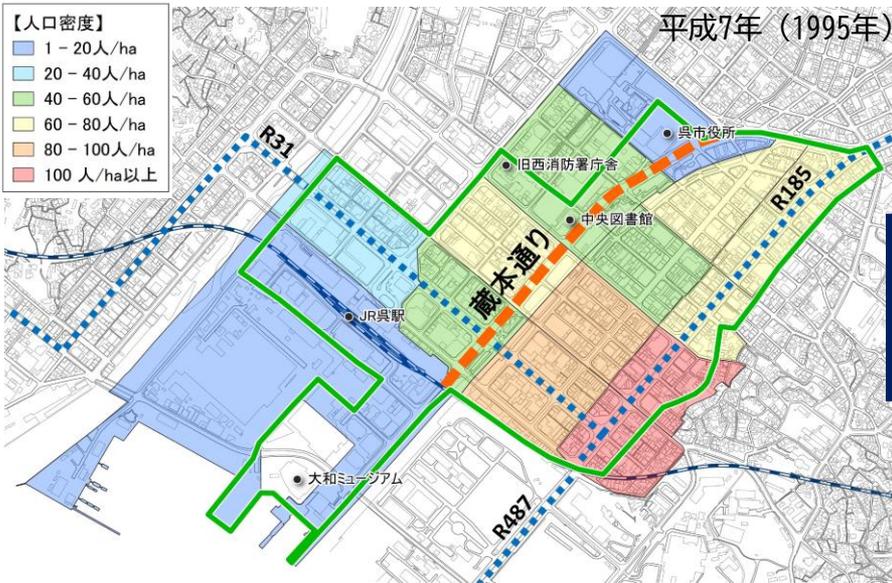
計画対象エリア等の状況



人口

○中央2丁目・3丁目，本通エリアで人口密度が増加

【人口密度の推移】



□ まちなかウォークابل区域

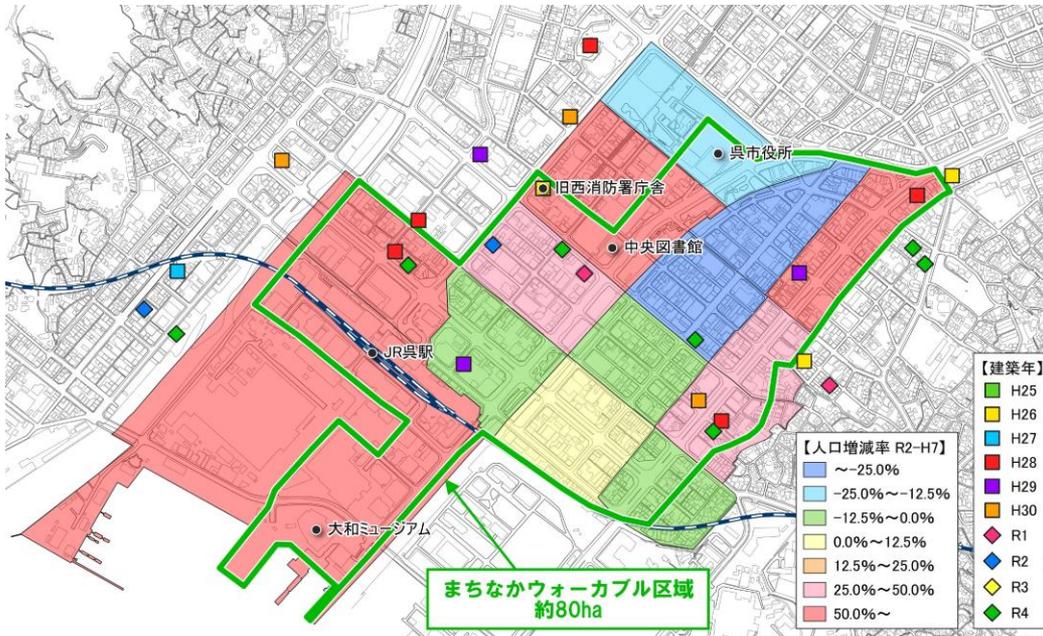
計画対象エリア等の状況

土地利用

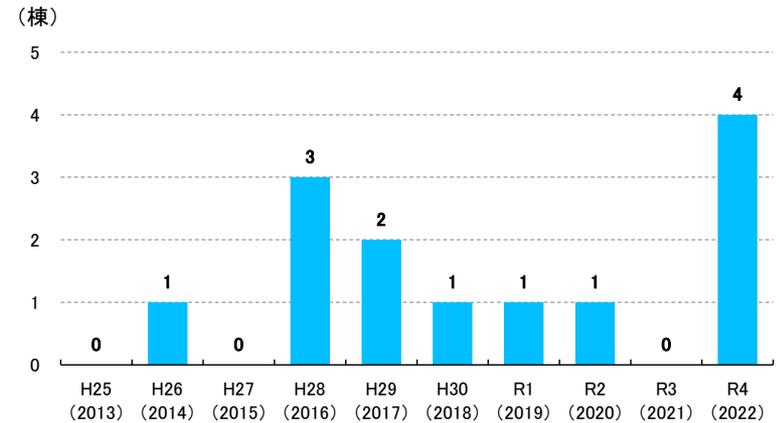
○まちなかウォークラブル区域内やその周辺に集合住宅が増加

【集合住宅の建築動向(平成25年～令和4年)】

【集合住宅の建築棟数の推移】



出典：呉市資料



※まちなかウォークラブル区域内 出典：呉市資料

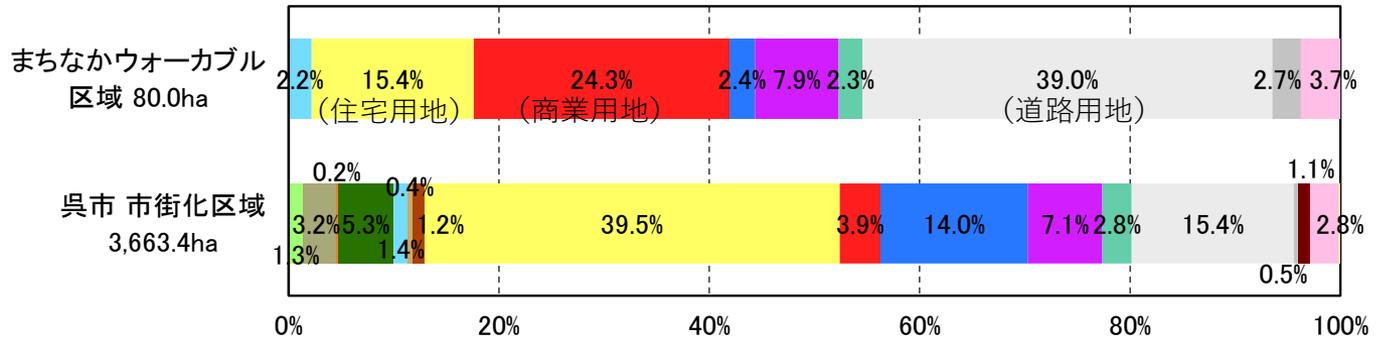
計画対象エリア等の状況



土地利用

- 商業用地の割合が高く，多様な土地利用が混在した市街地を形成
- 道路用地などの公共施設用地が多い

【土地利用の状況】



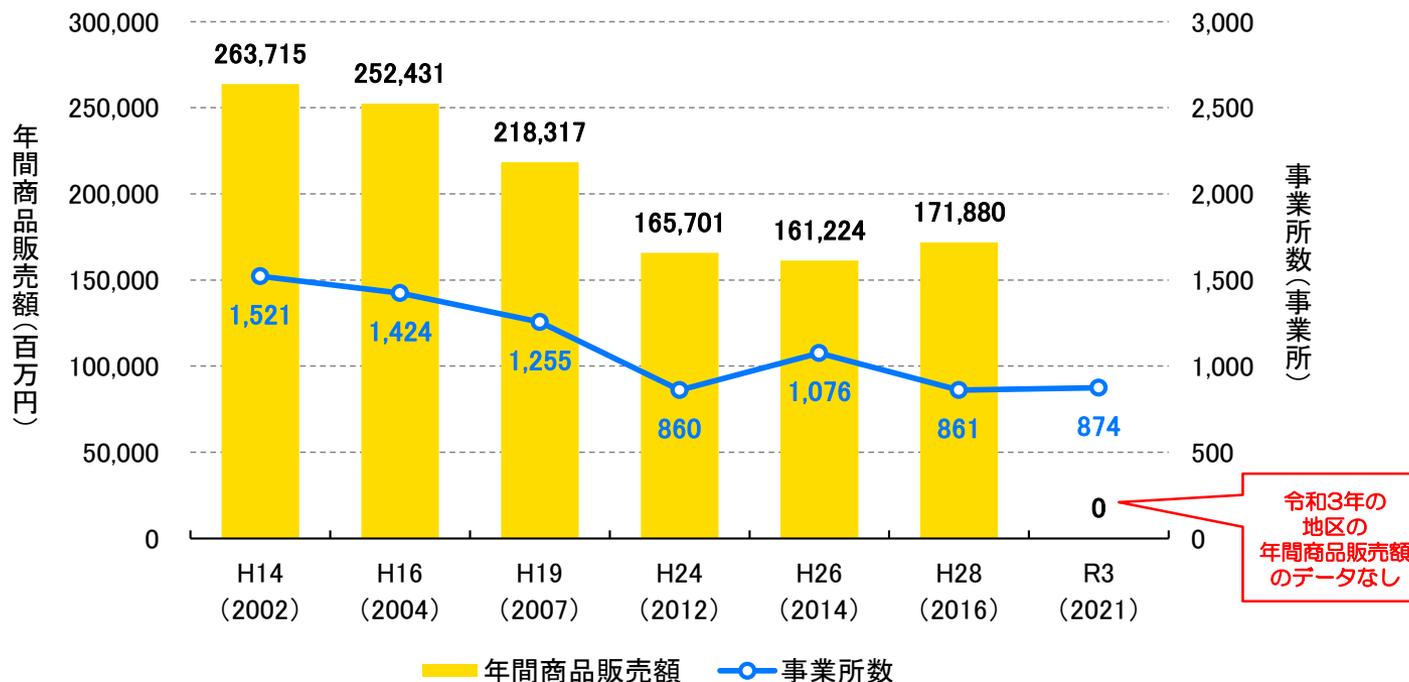


計画対象エリア等の状況

産業・経済

○年間販売額や事業所数は減少傾向

【卸売業・小売業の事業所数等の推移（中央地区）】



(中央地区の卸売業・小売業の年間商品販売額及び事業所数の推移)

出典 経済産業省「商業統計調査（平成14年、平成16年、平成19年、平成26年）」
 経済産業省「経済センサス-活動調査（平成24年、平成28年、令和3年）」

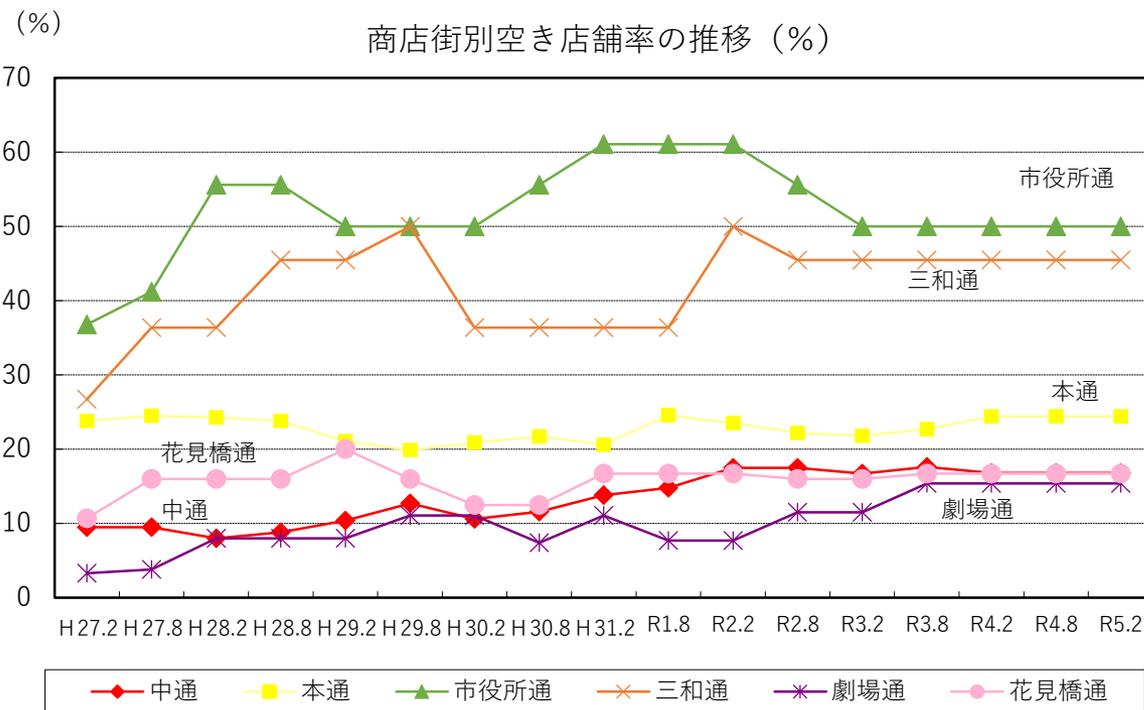
計画対象エリア等の状況

産業・経済

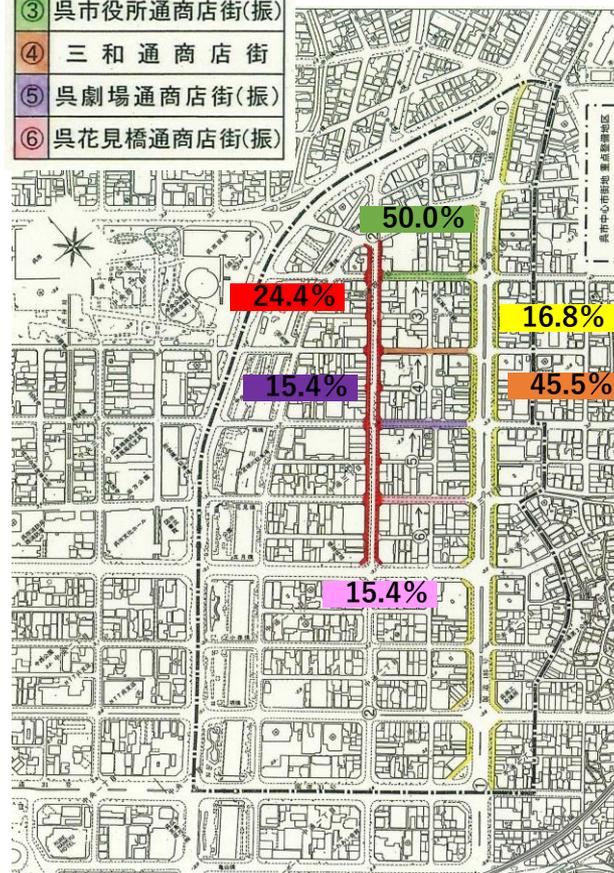
○中央地区商店街の空き店舗率が高い水準で横ばいの傾向

【商店街別空き店舗率の推移】

商店街別空き店舗率の推移 (%)



①	呉本通商店街(振)
②	呉中通商店街(振)
③	呉市役所通商店街(振)
④	三和通商店街
⑤	呉劇場通商店街(振)
⑥	呉花見橋通商店街(振)



計画対象エリア等の状況



産業・経済

○20年で地価が大きく下落

【地価の推移】

2000年



2010年

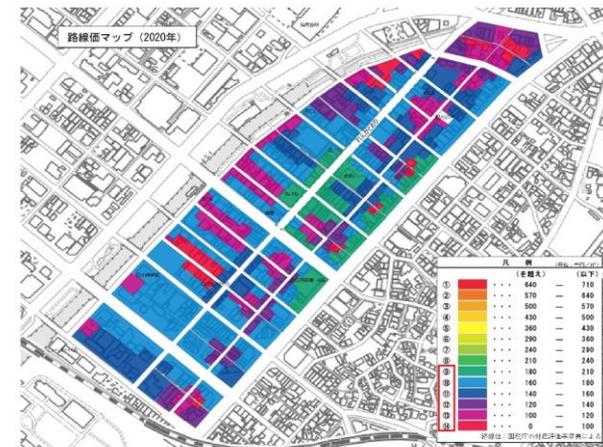
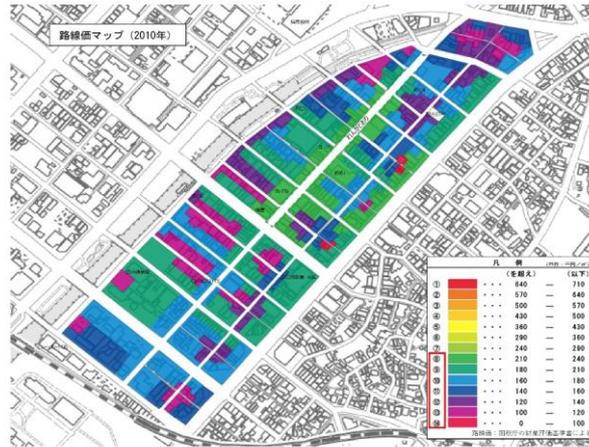
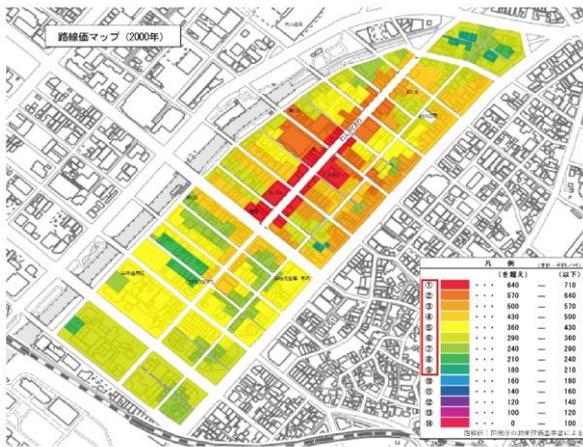


2020年

最高
640超え710千円以下/m²

最高
210超え240千円以下/m²

最高
180超え210千円以下/m²



出典：呉市資料

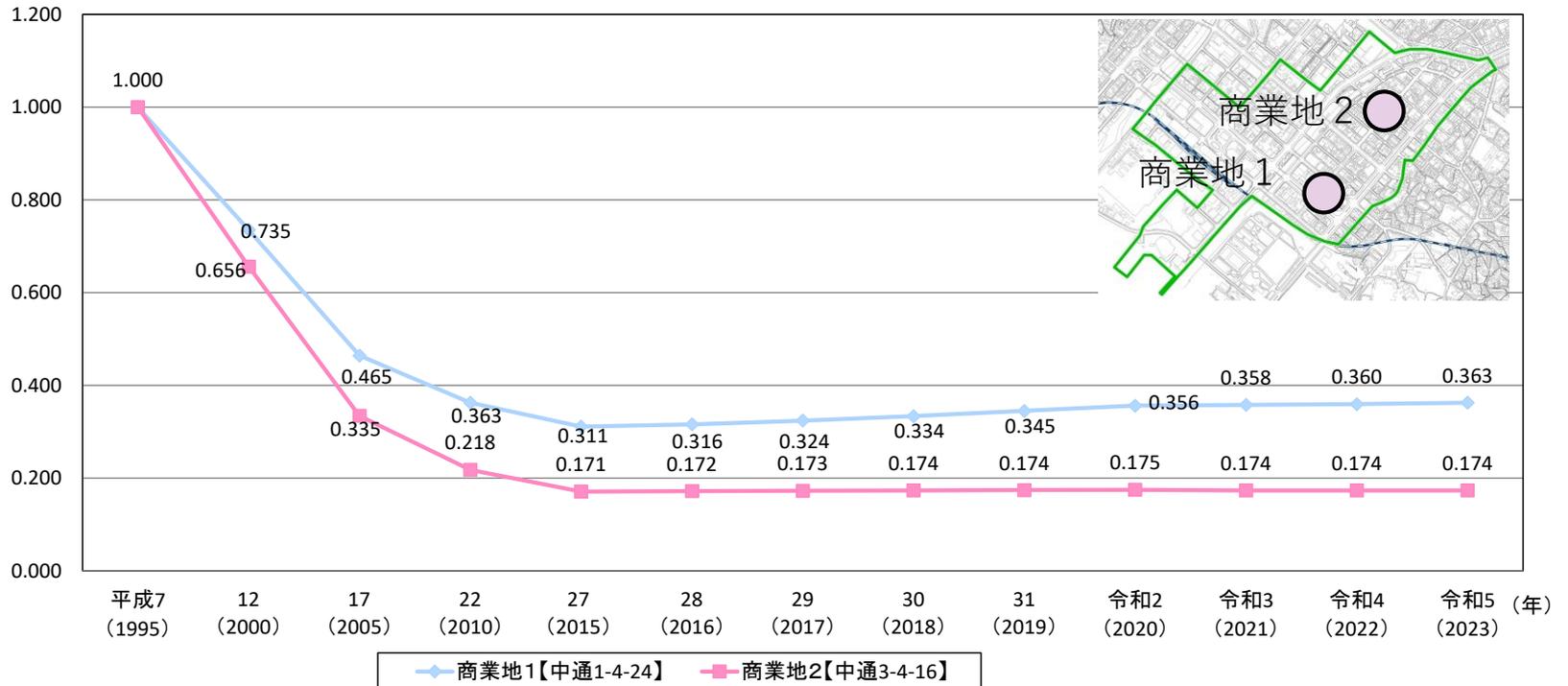


計画対象エリア等の状況

産業・経済

- ウォークブル区域の地価は長期的に下落傾向，特に平成7年から平成17年までの下落率が顕著
- 近年では下げ止まり，一部地域では微増の傾向

(地価変動率)



平成7年を基準 (1.0) としたときの，各地点の地価の割合

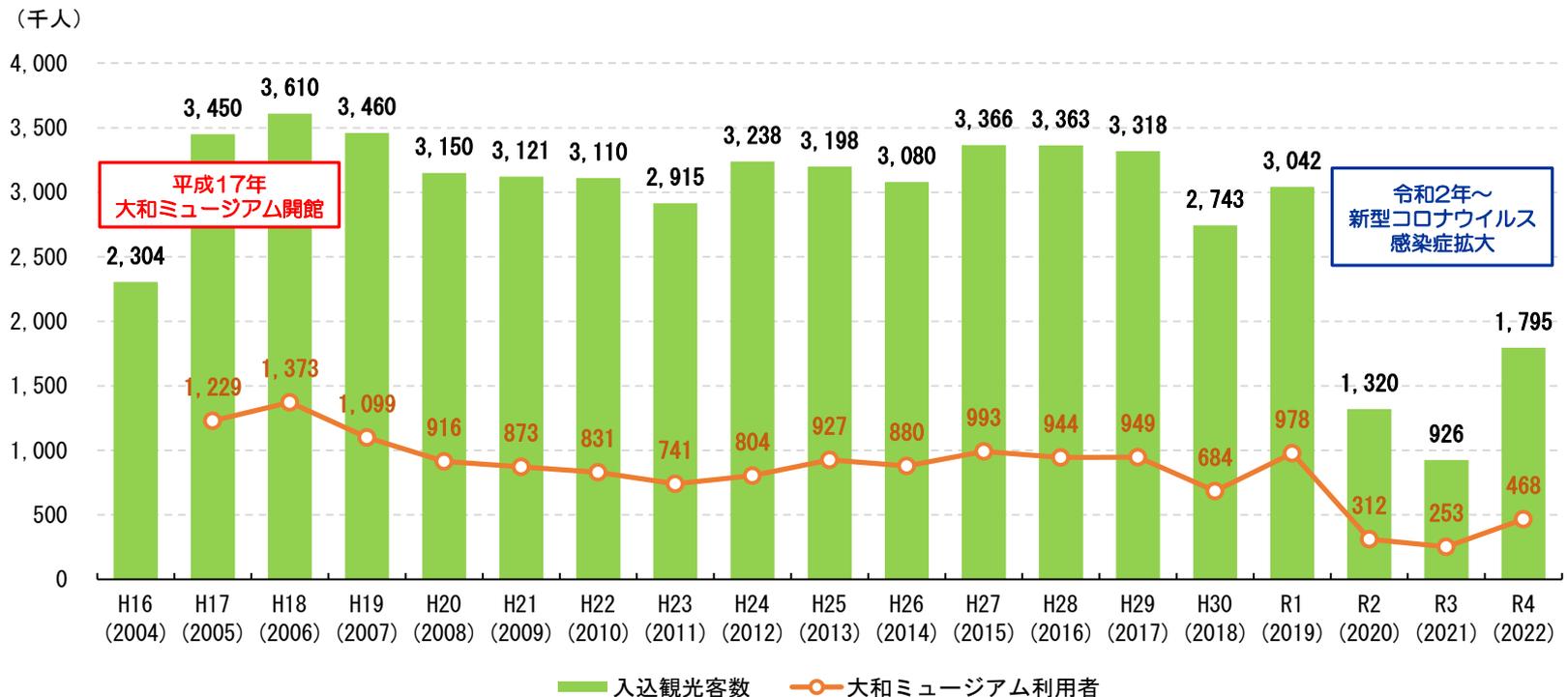


計画対象エリア等の状況

産業・経済

- 平成17年の大和ミュージアムの開館により観光客等が大幅に増加
- 令和2年からは，新型コロナウイルス感染症の影響により観光客数が減少

【入込観光客数の推移】



出典 広島県「広島県観光客数の動向」

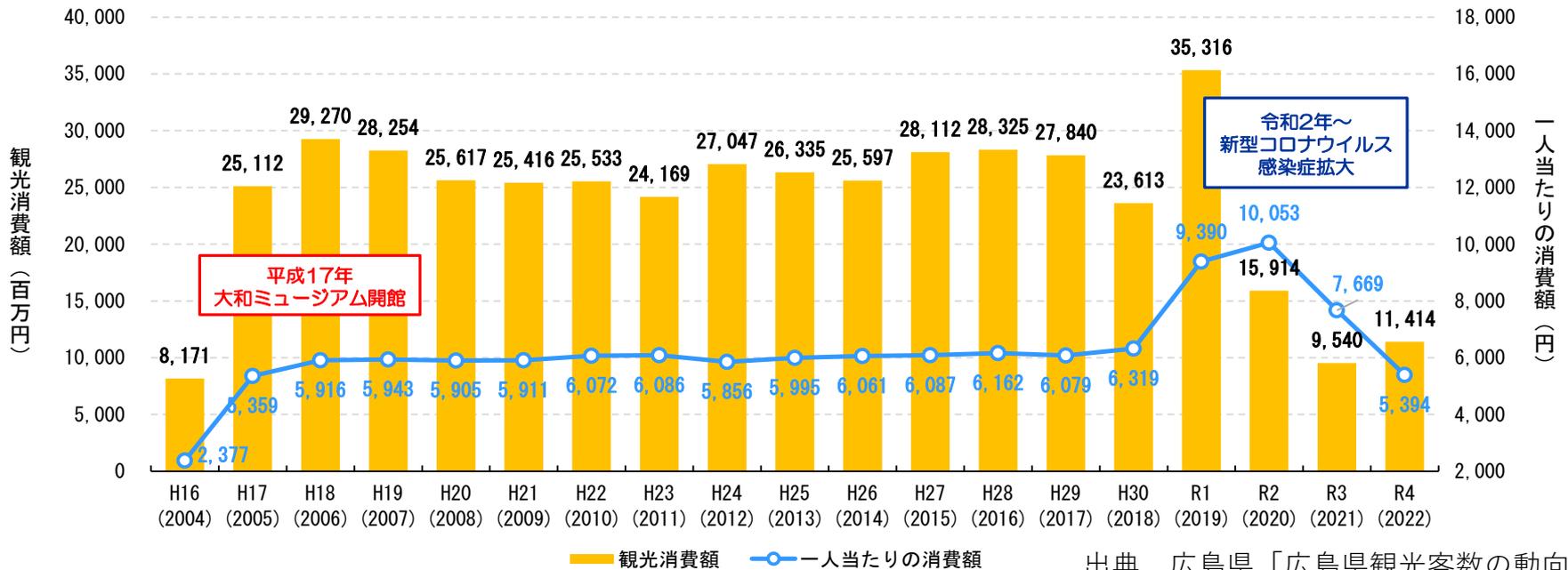


計画対象エリア等の状況

産業・経済

- 平成17年の大和ミュージアムの開館により観光消費額が大幅に増加
- 令和2年からは，新型コロナウイルス感染症の影響により観光消費額や一人当たりの消費額が減少

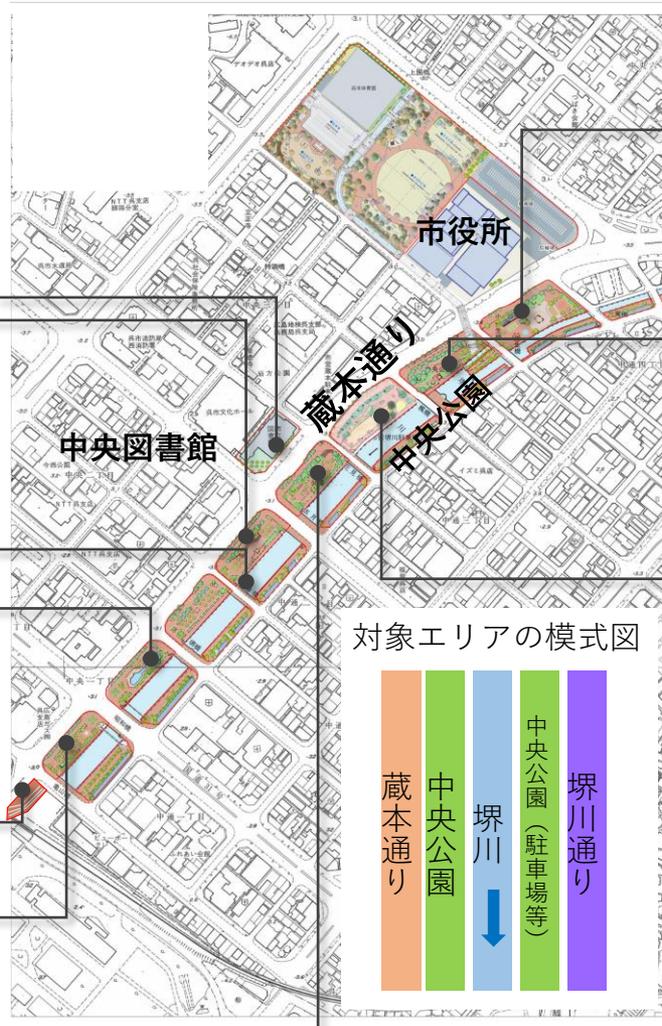
【観光消費額の推移】



注) 令和元年に観光消費額の算出方法を県内で統一した結果，353億円に増加。

施設の状況

蔵本通り・中央公園等の施設の概況(参考配付のA3資料を参照)



施設の状況

まちの構造特性

- ・ 計画対象エリアは、まちのシンボルロードとなる緑道を形成
- ・ 道路、公園及び河川で幅100mの空間を形成（計画対象エリアは南北方向に800m）
- ・ 西側には事業所・住宅が集積，東側には商業エリアが広がる。
- ・ 南側には，大和ミュージアムなどの集客施設が立地



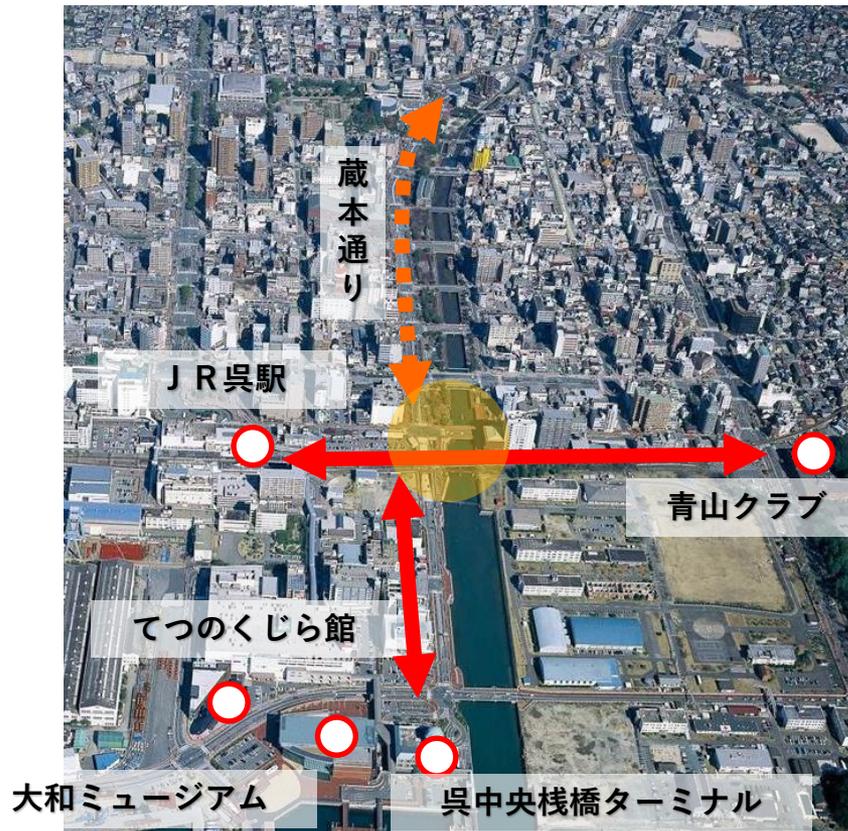
施設の状況

集客施設を結ぶ動線上の施設（堺川の親水護岸）

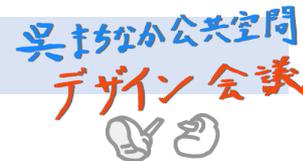
- ・ 蔵本通りとJR呉駅や呉中央棧橋ターミナル，大和ミュージアム，青山クラブを結ぶ動線が交差する場所には河川へ降りることが出来る親水護岸を整備（広島県）
- ・ 海方向には呉らしい景色を望むことが出来る



親水護岸



施設の状況



都市景観（蔵本通り・中央公園）の特性

- ・れんがを基調とした景観形成とイチヨウ並木による緑道を整備（都市景観大賞（国土交通省）等の受賞）
- ・北側は灰ヶ峰を，南側はクレーンやタンカーが並ぶ呉らしい景観を望む

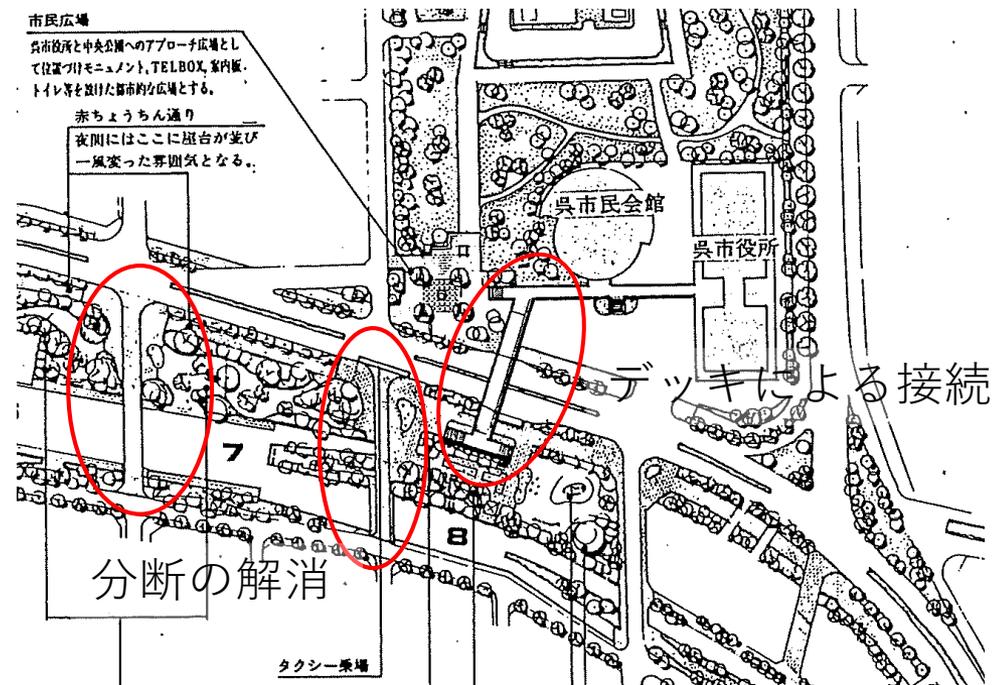


施設の状況

公共空間（道路・公園・河川）の構成（街区の構成）

- ・道路と河川により18の区画に分割，橋梁が8箇所
- ・呉市都市景観形成基本計画（昭和59年）では，デッキで周辺空間を結ぶ案や橋梁による分断を一部解消していく構想を位置付けている。

【公園空間の整備構想】



出典：呉市都市景観形成基本計画

施設の状況



堺川に架かる様々な橋梁

交流広場 楓橋

- ・河川上に人が滞留できる交流広場を整備
- ・イベントなどを実施するため、電源設備を設置
- ・公共空間の活用に向けた社会実験（KURE-TERIA）などで活用



施設の状況

堺川に架かる様々な橋梁

デザイン性の高い橋梁 ・ 照明や高欄など、デザイン性の高い橋が存在



通行止めの橋梁 (弥生橋)

- ・ 現在、河川改良工事により、一時的に車両の通行止めになっているが、交通混雑等は発生していない



施設の状況



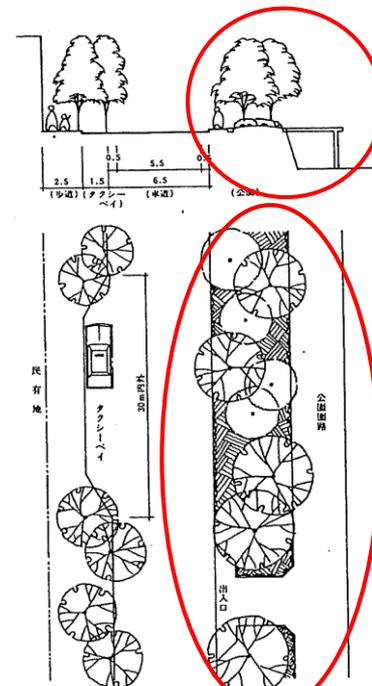
公園の特性

- ・古くから河川に張出しデッキを整備し，空間を整備
- ・河川沿いの空間は駐輪場や駐車場として利用
- ・呉市都市景観形成基本計画では，駐車場の整備の計画ではなく公園を整備する構想

昭和37年4月



【公園空間の整備構想】



堺川に架かるデッキ



駐車場



駐輪場

出典：呉市都市景観形成基本計画

施設の状況

公園の特性（河川との関係）

- ・デッキ空間は袋小路となっており，直線的な通行ができない構造となっている。
- ・公園と河川護岸は親水性に乏しい状況となっている。

デッキの状況



デッキの状況（航空写真）

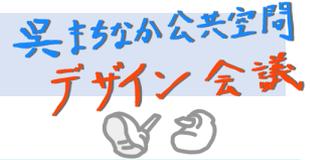


公園と河川護岸の状況



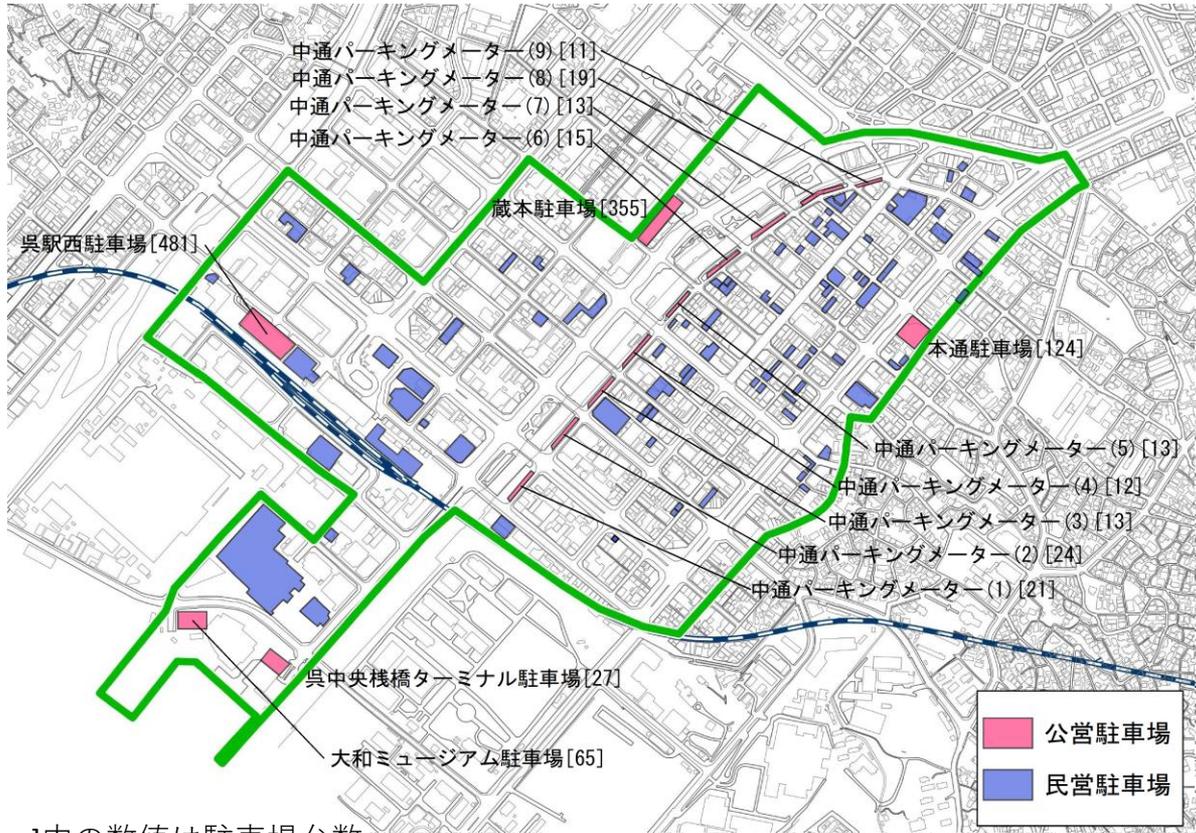
施設の状況

各ブロックの駐車場台数



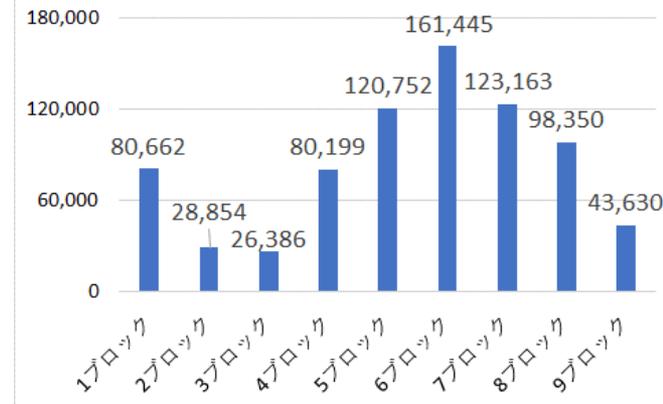
駐車場の状況

- ・ 堺川沿いの駐車場は、ブロックによって利用状況にバラツキがある
- ・ まちなかウォークアブル区域内の駐車場は約5千台



公営駐車場 : 1,193台
 堺川沿い駐車場 : 141台
 民営駐車場 : 3,908台
 合計 : 5,101台

【堺川沿いの駐車場の利用状況】

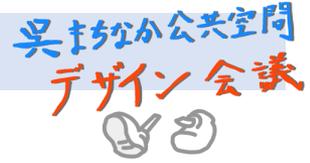


※平成30年度から令和4年度までの合計台数

出典：呉市資料

[]内の数値は駐車場台数
 中通パーキングメーターは堺川沿いの駐車場を指す

施設の状況



公園の特性

- ・ 呉市都市景観形成基本計画では、デッキで図書館と公園を接続する構想
- ・ キッチンカーによる、にぎわいづくりなどに取り組んでいる。
- ・ 新型コロナウイルス禍前は、年間で約30万人の利用がある。

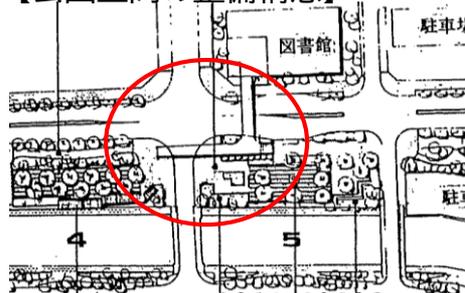
図書館と公園区域は蔵本通りで分断



キッチンカーの営業



【公園空間の整備構想】



出典：呉市都市景観形成基本計画

【呉市中央図書館の利用者数の推移】



出典：呉市資料

施設の状況



公園の特性

- 公園区域内において屋台営業を許可（10件），昭和58年からの整備において，給排水や電気設備を整備



※通常は6及び7ブロックで営業。現在は内神川改修工事に伴い、暫定的に6ブロックに集約

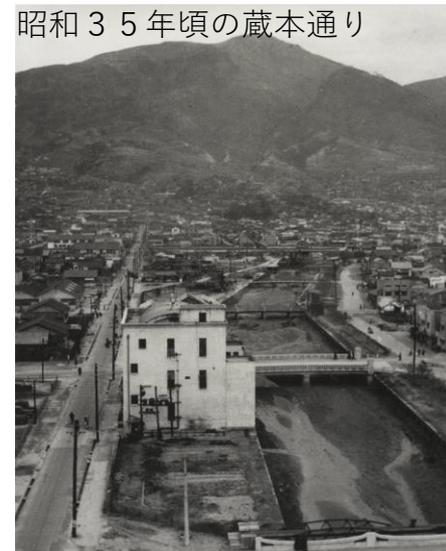
施設の状況



蔵本通りの特性

- ・両側に7.0m程度の歩道，車道は16.0m程度（4車線）
- ・古くから堺川沿いに南北に延びる通りが存在
- ・美装化と電線地中化を実施している。
- ・多くのブロックにおいて道路と公園との堺に植栽があり，落ち着きのある公園空間を形成する一方で，全体的に一体性が乏しく，植栽が繁茂しており閉塞的

昭和35年頃の蔵本通り



4車線の車道

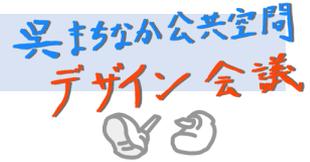


比較的広い歩道，公園との堺には植栽帯



美装化実施前の蔵本通り（図書館前辺り）

施設の状況



堺川通り（商店街側の市道）の特性

- ・ 歩道幅員は、2.5 m程度，車道は6.0 m程度
- ・ 歩行経路は分かりにくく，景観的にも沿道建物との一体性に欠ける
- ・ 南北方向の公園側通路や東西方向に架かる橋梁からの移動の連続性が欠如
- ・ 走行車両や駐車場を整備していることで，河川空間との一体性が乏しい



堺川通り



堺川方向を望むが河川を見ることが出来ない

施設の状況

呉市なか公共空間
デザイン会議
♡♡

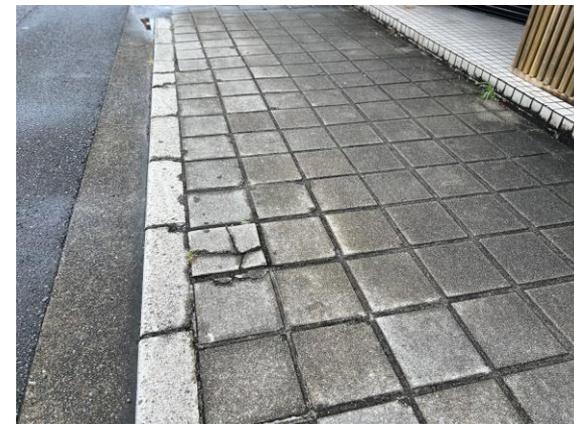
施設の状況



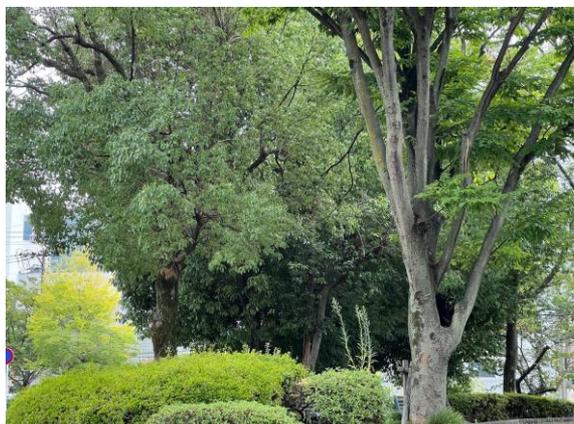
バリアフリーへの対応



舗装のがたつき



舗装の破損



樹木の繁茂



緑陰の不足



根による不陸

施設の状況

中央公園の防災機能の強化

防災の中核拠点となる市役所と一体となって機能するための防災機能を整備

【中央公園(防災公園)完成イメージ】



堺川・内神川の河川改修 河道の拡幅と分水路の整備

【内神川改修イメージ】



施設の状況



道路や公園空間を活用したイベント(ハレの場)

過年度から開催されている主なイベント

- 4月 呉みなと祭 (18万人 (令和5年))
- 5月 楽市 (フリーマーケット)
- 10月 楽市 (フリーマーケット)
- 11月 くれ食の祭典 (5万人 (令和元年))
- 12月 イルミネーションロードくれ (3万人 (令和4年))

近年の新たな活用

- あさまち (NPO法人SYL)
- 街の森のアトリエ ((一社) KURE-PERS)

呉みなと祭



イルミネーションロードくれ



楽市 (フリーマーケット)



あさまち



街の森のアトリエ



4 これからの公共空間の管理・運営及び整備に関する意見交換

委員のみなさまのこれまでの取組や経験を通じ、どのような機能を誘導し、どのような空間にしていくことが必要なのか、また、そのために、どのような取組を行うことが必要なのか、意見交換をお願いします。

- ・ 現状の課題や問題点は？
- ・ 居心地の良い空間・歩きたくなる空間とは？
- ・ どのように過ごすのか？
(呉市民・来訪者, こども, 若者, お年寄り)
- ・ どのように利用されるのか？
(季節, 朝・昼・夜, 日常・イベント時など)
- ・ 必要な機能(休憩・飲食・交流など)・仕掛け(広場・ベンチ・植栽・照明・情報案内表示など)は？
- ・ 市役所・文化ホール・図書館等の沿道や堺川との関係性は？
- ・ 呉らしさとは？
- ・ 一体性・連続性とは？
- ・ 管理, 運営, 整備の方法は？